

倫理審査委員会

【元年度—第1回】

■ 日 時 : 令和元年 5月22日(水) 18:00 ~

■ 場 所 : 2階 応接室

■ 委 員 :

- | | | |
|--------------|-------------------|-----------|
| ○瀧川診療部長《委員長》 | ○玉井看護部長《副委員長》 | ○山田事務局長 |
| ○内藤診療部長 | ○菊地医長 | |
| ○佐々木薬局長 | ○吉川看護部次長(業務・教育担当) | |
| ○木村(憲)外部招聘委員 | ○木村(浩)外部招聘委員 | ○岩崎外部招聘委員 |
| ○松石経営企画課長 | ○小島総務課長(委員会事務局) | |

1 議 題

(1) 審議事項

①【説明と同意書 — 改訂】

「100 抗血栓薬の休薬に関する説明書」の改訂について

〈申出者：看護部次長 吉川 江利子〉

〔審議結果〕

修正の上承認

抗血栓薬が休薬されていない状態で処置等を行った場合、処置後にも薬剤を中止するため、同意書の内容を変更して対象範囲を拡大するものであり、申し出内容は倫理的・科学的な観点から妥当であると認められるので、現行の説明書を改訂し、これを使用することを承認する。

ただし、承認にあたり、別紙のとおり内容の一部を修正する。

(2) 審査事項

②【臨床研究 — 新規】

「1 A型糖尿病におけるインスリン開始前の低血糖に関する前向き観察研究」

〈申出者：診療部長(小児科担当) 内藤 広行〉

〔審議結果〕

修正の上承認

当院で本研究を行うことの可否について、研究計画書等の資料に基づき審査を行った結果、研究の目的、対象者、実施方法、倫理的な配慮に関する事項について、いずれも倫理的・科学的な観点から妥当であると判定し、これを承認する。

ただし、承認にあたり、別紙のとおり内容の一部を修正する。

③【臨床研究－新規】

「骨粗鬆症におけるゾレドロン酸水和物の骨密度、骨強度、骨代謝の改善効果と有害事象発生状況に関する後ろ向き観察研究」

＜申出者：整形外科 主任医長 齋藤 憲＞

〔審議結果〕

承認

当院で本研究を行うことの可否について、研究計画書等の資料に基づき審査を行った結果、研究の目的、対象者、実施方法、倫理的な配慮に関する事項について、いずれも倫理的・科学的な観点から妥当であると判定し、これを承認する。

④【臨床研究－新規】

「看護師の保湿ケア実践に関する調査（仮）
～看護師のセルフケアの状態によって保湿ケア実践に変化があるか～」

＜申出者：看護部主査（療養支援担当） 関口 加奈子＞

〔審議結果〕

承認

当院で本研究を行うことの可否について、研究計画書等の資料に基づき審査を行った結果、研究の目的、対象者、実施方法、倫理的な配慮に関する事項について、いずれも倫理的・科学的な観点から妥当であると判定し、これを承認する。

⑤【臨床研究－新規】

「（仮）救急外来看護師における呼吸数測定の実態と課題」

＜申出者：救急外来看護科 看護師 長沼 真紀＞

〔審議結果〕

承認

当院で本研究を行うことの可否について、研究計画書等の資料に基づき審査を行った結果、研究の目的、対象者、実施方法、倫理的な配慮に関する事項について、いずれも倫理的・科学的な観点から妥当であると判定し、これを承認する。

⑥【臨床研究－新規】

「透析導入期の心理的需要における影響要因について
～病棟看護師による療法選択支援の検討～」

＜申出者：4階東病棟看護科 看護師 菅原 梢＞

〔審議結果〕

承認

当院で本研究を行うことの可否について、研究計画書等の資料に基づき審査を行った結果、研究の目的、対象者、実施方法、倫理的な配慮に関する事項について、いずれも

倫理的・科学的な観点から妥当であると判定し、これを承認する。

⑦【臨床研究－新規】

「退室時の意識レベルと術後せん妄との関係性について」

＜申出者：手術室看護科 看護師 飯塚 貴久・井上 由紀江＞

〔審議結果〕

修正の上承認

当院で本研究を行うことの可否について、研究計画書等の資料に基づき審査を行った結果、研究の目的、対象者、実施方法、倫理的な配慮に関する事項について、いずれも倫理的・科学的な観点から妥当であると判定し、これを承認する。

ただし、承認にあたり、別紙のとおり内容の一部を修正する。

⑧【臨床研究－新規】

「「DNAR (DNR)の基本方針」の推進に関する研究」

＜申出者：看護部次長 吉川 江利子＞

〔審議結果〕

承認

当院で本研究を行うことの可否について、研究計画書等の資料に基づき審査を行った結果、研究の目的、対象者、実施方法、倫理的な配慮に関する事項について、いずれも倫理的・科学的な観点から妥当であると判定し、これを承認する。

⑨【臨床研究－新規】

「4階西病棟看護研究の承認条件変更について」

＜申出者：看護部次長 吉川 江利子＞

〔審議結果〕

承認

既に実施済みの本研究の承認条件は、発表（開示範囲）を院内限定としていたが、資料等に基づき審査を行った結果、個人情報保護、研究の目的、対象者、実施方法、倫理的な配慮に関する事項について、いずれも倫理的・科学的な観点から妥当であると判定し、院外での発表を承認する。

2 その他